彦根東高校新聞

速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

1回戦 彦根東－愛知 7－0

8回コールド勝ち

初戦を快勝でスタート

4月20日、県立彦根球場で高校野球大会の1回戦が行われた。ピッチャーの活躍や2回表で入れた5点で流れをつかみ、本校野球部が愛知高校を7対0（8回コールド）で快勝。4月27日に行われる2回戦へ進出することが決まった。

本校の攻撃は2回表に増田朱芳君（3－6）がセンター前ヒットを放ち一塁に出たことから始まった。谷澤翼君（3－2）のヒットで大沢視人君（3－3）が1点目のホームを踏むと、その後も川端将広君（3－8）のヒットなどで続々と出塁し、5点を収めた。また、4回表に山中俊亮君（3－7）、藤谷康平君（3－6）のヒットで1点を、8回表に大沢君のヒットで辻天薫君（3－5）がホームを踏み、試合は7対0で8回コールド勝ちとなった。なお、ピッチャーの平尾君は全90球で完封し、大活躍した。

▶2回表、谷澤君がホームインし、3点目を入れた。

試合後、キャプテンの山中君は「初戦で緊張して力が出せなかったところもあるが相手のミスが絡んでコールド勝ちができた。ピッチャーに頼りすぎてしまったので、バッティングを練習し、バッターがもっとしっかり打ってピッチャーを楽にできるようにしたい」と試合を振り返り、次の試合は「今日できなかったことが次はできるようにする。3回戦に良い形で繋げられるような勝ち方を2回戦でしたい」と意気込んだ。また、ピッチャーの平尾君は試合を「試合には勝ったが、まだまだミスがあるので、これからはコントロールにもっと力を入れて練習したい」と振り返り、今後の試合に向けて「チーム全員で優勝できるよう勝っていきたい」と抱負を話した。

監督の村中隆之先生は「2回表で5点とれたので、7回で試合を終わらせるようにしたかったができなかった。選手がそれぞれの役割をこなせていなかったので、2回戦ではそこを改善していきたい」と試合の結果について振り返られ、2回戦への改善点を話された。「今回の試合で活躍した選手はピッチャーとキャッチャーで、ピッチャーの平尾は調子が良かった。バッテリーの2人が安定していて、守備にも良い影響が出ていて、非常に良かった」と話された。最後に目標を伺うと「もちろん優勝。負けずに勝つ試合をしていきたい」と高い目標を掲げられた。

▲無失点で完投した平尾拓也君（3－7）

	一	二	三	四	五	六	七	八	計
彦根東	0	5	0	1	0	0	0	1	7
愛　知	0	0	0	0	0	0	0	0	0